

令和3年11月19日（金）  
愛知県公立大学法人 愛知県立大学  
担当 学術情報部 研究支援・地域連携課  
上嶋  
電話 0561-76-8843  
E-mail renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

## 2021年度 学術講演会 共生社会とは何か ～仕事や事件を通じて私が学んだこと～

愛知県立大学は、地域社会への貢献や生涯学習に向けた取り組みの一つとして、これまでに蓄積された研究成果を広く社会に還元するため、以下のとおり学術講演会を開催いたします。オンライン開催となります。ぜひ多くの方に参加いただきたく、貴社でお取り上げくださいますようお願い申し上げます。

【題 目】2021年度学術講演会

「共生社会とは何か ～仕事や事件を通じて私が学んだこと～」

【講 師】村木 厚子 氏（津田塾大学 客員教授）

【概 要】 これからの目指すべき社会の在り方として「共生社会」という言葉が使われるようになりました。SDGsで言う、誰ひとり取り残さない社会。しかし、こうした社会の具体的な姿はどういうものだろう。

37年間の厚生労働省勤務の経験、郵便不正事件で得た経験、さらには、現在携わっているNPOの活動から学んだことを基に

- 「生きづらさ」を抱えるとはどういうことか
  - 誰もが居場所と出番を持てる社会をどう創るか
  - そのために私たちにできることは何か
- などについて、お話をします。

【日 時】2021年12月5日（日）13:30～15:30

【開催方法】オンライン（Zoom ウェビナー）

【参加費】無料

インターネット環境がないなど、自宅でのオンライン視聴が困難な方のために、大学内にオンライン講演会の視聴会場を設けます。（先着100名）

※ 講師は大学には来ません。大きな会場のスクリーンでZoom視聴をしていただきます。

【参加申込】愛知県立大学地域連携センターWEBサイト

(<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/koza/020365.html>)  
にアクセスし、申込フォームに情報をご入力ください。



【取材申込】研究支援・地域連携課までご連絡ください。

（メール：[renkei@bur.aichi-pu.ac.jp](mailto:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp)）

【主 催】愛知県立大学

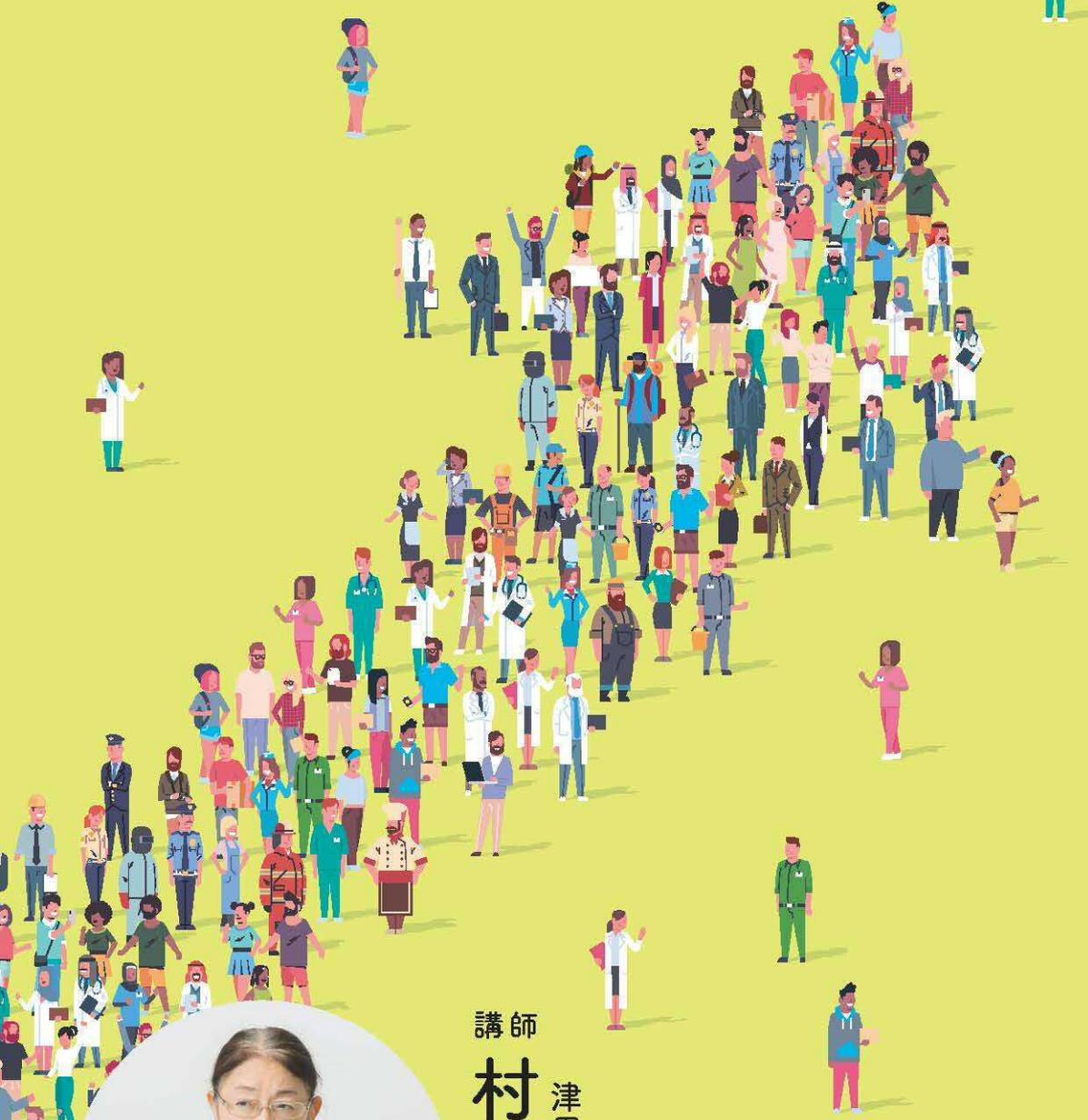


愛知県立大学  
Aichi Prefectural University

2021年度  
学術講演会

# 共生社会とは何か

仕事や事件を通じて私が学んだこと



講師  
**村木厚子氏**  
津田塾大学 客員教授

1955年高知県生まれ。土佐高校、高知大学卒業。1978年労働省（現厚生労働省）入省。女性政策、障がい者政策などに携わり、2008年雇用均等・児童家庭局長、2012年社会・援護局長などを歴任。2013年から2015年まで厚生労働事務次官。現在は津田塾大学客員教授、伊藤忠商事（株）社外取締役など。（著書）「日本型組織の病を考える」（角川新書）「あきらめない」（日経BP社）など

2021年12月5日（日）13:30～15:30

参加費無料 | オンライン開催 (Zoomウェビナー)  
※対面式の会場はありません

これからの目指すべき社会の在り方として「共生社会」という言葉が使われるようになった。SDGsで言う、誰ひとり取り残さない社会だ。しかし、こうした社会の具体的な姿はどういうものだろう。37年間の厚生労働省勤務の経験、郵便不正事件で得た経験、さらには、現在携わっているNPOの活動から学んだことを基に、

- ✓「生きづらさ」を抱えるとはどういうことか
  - ✓誰もが居場所と出番を持てる社会をどう創るか
  - ✓そのために私たちにできることは何か
- などについて、お話をしたい。



申込み

愛知県立大学地域連携センターWEBサイト

<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/index.html> にアクセスいただき、特設ページよりお申込みください。

問合せ：愛知県立大学 学術情報部研究支援・地域連携課 メール:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp